

第11回インドネシア語スピーチコンテスト 出場者募集のお知らせ

日本とインドネシアの国交樹立 60 周年に当たる本年も、インドネシア学生会名古屋支部との共催で、インドネシア語によるスピーチコンテストと詩の暗唱コンテストを開催いたします。本スピーチコンテストはインドネシア語学習の一助となり、日本の相互理解、友好関係の進展に寄与することを目的とします。本コンテストは、インドネシア共和国大使館から後援を頂きます。

日時： 2018年11月18日（日）13：00 開始 （18：00 終了予定）
コンテスト出場者は発表順を決めますので12：30までに受け付けを済ませて下さい。
会場： 南山大学 名古屋キャンパス DB1 教室
(アクセス方法：<http://www.nanzan-u.ac.jp/Information/access.html>)

《申し込み要領》

出場資格

インドネシア語を母語としない人はどなたでも出場できます。ただし、本スピーチコンテストの過去に最優秀賞者となった方（航空券を授与された方）は出場できません。（出場費は必要ありません）

申し込み方法

申し込み用紙は外国語学部のホームページよりダウンロードしてください。

*外国語学部のホームページ：<http://depts.nanzan-u.ac.jp/ugrad/GAIKOKUGO/faculty/>

(1) 暗唱の部

規定の詩(上記ホームページに掲載)の中から一つを選び、**申し込み用紙**に必要事項を記入して下記の宛先に送付(持参)またはメールの添付書類でお送りください。規定の詩以外を選んで構いませんが、その場合、詩の全文を申し込み用紙と一緒に送ってください。合わせてその詩を選んだ理由を簡単に添えてください。選ばれた詩が適切かどうかを審査してご連絡します。

(2) スピーチコンテストの部

次の①②をそれぞれA4用紙にワードで作成し、**申し込み用紙**と一緒に下記の宛て先に郵送、持参、またはメールの添付書類でお送りください。なお、提出された書類は返却致しませんので、予めご了承ください。

① スピーチ原稿

- ◆ 5分以内のスピーチになるようにまとめてください。本コンテストの趣旨に相応しい内容であれば、テーマは問いません。自作のものに限ります。(ネイティブスピーカーによるチェックは可)
- ◆ 原稿の冒頭に、題、氏名をローマ字で明記してください。

② スピーチ原稿要約

- ◆ スピーチ原稿の内容を100字程度の日本語に要約したもの。

締切： 10月31日（水）必着

個人情報については本コンテスト以外の目的には使用いたしません

宛て先および問い合わせ先： 南山大学外国語学部 アジア学科合同研究室

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18番地 Tel：(052) 832-3111(代表)

e-mail：dpt-ajia@nanzan-u.ac.jp

内線 3551

尚、8/4～8/30は夏期休暇のため閉室となります。

【審査方法】

(1) 暗唱の部

選択した詩の暗唱について、暗唱力、表現力、発音に関する厳正な審査が行われます。選んだ詩について審査員からの質問に簡潔に日本語で答えてください。出場者が多数の場合には、同日の午前に一次審査を行うこともあります。その場合は追ってご連絡します。

(2) スピーチコンテストの部

- ◆ 第一次審査として、スピーチ原稿の審査を行い、出場の可否をメールでお知らせします。
- ◆ スピーチの原稿は見ても構いませんが、読み上げることはできません。5分を超える場合には減点になります。
- ◆ スピーチの後、審査員からの質問にインドネシア語で応答していただきます。
- ◆ 審査は、表現力、発音、スピーチの内容、制限時間について厳正に行われます。

【表彰】 各部1位、2位、3位を表彰し賞状を授与します。副賞として最優秀賞者にインドネシア往復航空券が贈呈されます。

主催： 南山大学外国語学部アジア学科および国際教養学部国際教養学科

インドネシア学生会名古屋支部 (Persatuan Pelajar Indonesia Nagoya)

後援： 在日本インドネシア共和国大使館